

LINESMAN

1. ポジショニング

●フロントラインズマン

- ①ブルーラインでオフサイドを判定する時は、基本的には1 m位中に入った位置にいること。(選手と交錯しそうなどときには深めに入ることもあるが、それ以外のケースでは中に入りすぎない事。)
- ②ボードから30～50 cm離れて立つこと。
- ③基本的には、45°のアンクルでSTAYする。
- ④低い姿勢にならずスタンディングでリンク全体を見回せるようにする。

●バックラインズマン

- ①バックがAZからNZに出て展開が変わると判断した際には、素早く次の(先の)ブルーラインに移動すること。その際、ライン間には立ち止まらない事。
- ②バックラインズマンからフロントラインズマンに転換する時にはクロスオーバーやカッティングのスケーティングスキルを使う事。

2. フェイスオフ後の動き

《重要》

フェイスオフ後に両ラインズマンは、必ずアイコンタクトをしてお互いのポジションを確認する事。

●アタッキングゾーン内

- ①バックをドロップしたラインズマンは、一度ボードまで下がり素早くノーマルポジションに移動する。(フォア・バックスケーティングを使い分ける事。)
- ②プレーの進行状況によって、ポジションチェンジをするケースが発生するので相手とアイコンタクトを取り、素早く適切な判断をすること。

●ニュートラルゾーン内

- ①基本的には、バックをドロップしたラインズマンが下がり、もう一人は、近いラインをカバーすること。
- ②プレーの進行状況によって、バックをドロップしないラインズマンが次のラインに移動することがあるが、その際お互いのポジションを確認してラインを絶対に空けることなく、素早く適切な判断をすること。

3. シグナル

- ①ハッキリと分かりやすいシグナルを使う事。プレイヤーは勿論の事、オフアイス
オフィシャル・観衆にもわかるように慌てずコールする事。
- ②シグナルをする時には、一度止まって回りを確認しながら行なうこと。
但し、いさかい等が発生しそうな時には、素早くその位置に移動すること。
- ③不必要なシグナル・ボディーアクションは、使わない事。
- ④『声』を有効に使う事。